

たかまつ男女共同参画プラン（改訂版）の
平成21年度における進捗状況

（計画期間：平成19年度～23年度）

平成22年11月

高 松 市

たかまつ男女共同参画プラン（改訂版）の平成21年度における進捗状況

本市では、平成19年度から23年度までを計画期間とした「たかまつ男女共同参画プラン（改訂版）」に基づき、男女共同参画の施策・事業を総合的、計画的に実施しています。

この度、「たかまつ男女共同参画プラン（改訂版）」の21年度実施状況等を取りまとめましたので、報告します。

1 男女共同参画の推進に関する具体的施策・事業の実施状況

たかまつ男女共同参画プラン（改訂版）に掲げる5つの基本目標を達成するための具体的施策・事業について、各課の事業計画に対する21年度における事業の実施状況を取りまとめました。

項目	達成度評価					計
	5	4	3	2	1	
【基本目標Ⅰ】 男女共同参画の意識づくり	11	63	1	—	—	75
【基本目標Ⅱ】 あらゆる分野への男女共同参画の促進	2	52	16	1	—	71
【基本目標Ⅲ】 男女が共にいきいきと働き続ける環境づくり	23	102	9	2	—	136
【基本目標Ⅳ】 男女が共に自立し、豊かで安心できる生活づくり	23	56	2	1	—	82
【基本目標Ⅴ】 男女の人権が尊重される社会づくり	4	109	4	3	—	120
合計	63	382	32	7	—	484
構成比 (%)	13.0	78.9	6.6	1.5	—	100

(注) 達成度評価「5」：現状で十分である。「4」：現状でほぼ十分である。

「3」：現状では不十分である。「2」：現状ではかなり不十分である。

「1」現状ではまったく不十分である。

21年度に実施した具体的施策・事業、484事業のうち、達成度評価「5」は13.0%、「4」は78.9%となっており、全体の91.9%の事業が、事業計画に対し、計画どおり実施されています。

2 たかまつ男女共同参画プランで設定した目標値の達成状況

たかまつ男女共同参画プラン（改訂版）に掲げる5つの基本目標について、その進捗状況を測るため、平成23年度末までの計画期間中の目標を設定した項目について、21年度の達成状況を取りまとめました。

項目	評価項目		目標値達成項目(%) (実績値把握項目に対する割合)
	項目	21年度実績値 把握項目	
【基本目標Ⅰ】 男女共同参画の意識づくり	10	8	4(50.0%)
【基本目標Ⅱ】 あらゆる分野への男女共同 参画の促進	13	12	5(41.7%)
【基本目標Ⅲ】 男女が共にいきいきと働き 続ける環境づくり	22	14	5(35.7%)
【基本目標Ⅳ】 男女が共に自立し、豊かで安 心できる生活づくり	10	9	3(33.3%)
【基本目標Ⅴ】 男女の人権が尊重される社 会づくり	17	13	4(30.8%)
合計(72項目)	72	56	21(37.5%)

目標値を設定した72項目のうち、定期的な調査の該当年度ではないため、データ把握ができなかった16項目を除く56項目のうち、目標値を達成した項目は、21項目(37.5%)でした。

1 男女共同参画の推進に関する具体的施策・事業の実施状況

基本目標	主要プラン	施策の基本的方向	事業数	達成度評価					事業費(千円)	
				5	4	3	2	1	21年度予算・決算額	22年度予算額
Ⅰ 男女共同参画の意識づくり	1 男女共同参画に向けた意識改革	1 現行の社会制度・慣行の見直し、意識の改革 2 男女平等意識の広報・啓発活動の推進 3 男女共同参画推進の社会的気運の醸成 4 男女共同参画に関する情報の収集・提供機能の充実 5 男女共同参画センター(愛称:サンフリー高松)の機能の充実 6 高松市としての取組み	38	6	31	1			予算額 413,350 決算額 396,994	予算額 411,087
	2 男女平等をめざす教育・学習の充実	1 学校等における男女平等教育の推進 2 男女共同参画の家庭環境づくり 3 男女平等意識を形成する生涯学習の推進	37	5	32				予算額 97,841 決算額 121,448	予算額 96,399
Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の促進	3 政策・方針決定への女性の参画拡大	1 政策・方針決定への女性の参画拡大の推進 2 農林漁業の分野における女性の参画拡大の促進 3 防災・防犯の分野における女性の参画拡大の促進 4 女性の管理職への登用の推進 5 女性の人材育成と活用	28	1	16	10	1		予算額 2,731 決算額 2,231	予算額 2,431
	4 地域社会における男女共同参画の促進	1 まちづくり等における男女共同参画の促進 2 地域活動への参画拡大の促進 3 地域活動において女性が正当に評価される風土づくり 4 ボランティア活動等市民活動の促進	33		30	3			予算額 21,782 決算額 21,437	予算額 20,051
	5 国際的視点に立った男女共同参画の推進	1 国際理解のための学習機会や情報の提供 2 国際交流活動と平和の推進	10	1	6	3			予算額 5,250 決算額 4,761	予算額 5,729
Ⅲ 男女が共にいきいきと働き続ける環境づくり	6 仕事と家庭等の両立ライフの支援	1 仕事と家庭生活・地域活動の両立ライフについての意識啓発 2 多様なニーズに対応した保育サービスの充実 3 児童の放課後対策の充実 4 子育て環境の整備促進 5 ひとり親家庭等に対する生活の安定と自立への支援 6 介護サービスの充実 7 育児・介護休業制度の普及啓発 8 労働時間短縮に向けた普及啓発	72	22	43	7			予算額 32,513,296 決算額 31,619,081	予算額 33,095,704
	7 多様な働き方を可能にする就業環境づくり	1 学校教育における職業意識の形成 2 家庭・社会における職業意識の形成 3 職業能力の開発促進 4 女性の起業やパートタイム労働など多様な働き方への支援 5 女性の就業に関する相談や情報提供	36	1	34		1		予算額 2,096 決算額 2,096	予算額 2,096
	8 男女が対等なパートナーとして働く職場づくり	1 男女の雇用機会均等についての啓発 2 職場における男女平等の促進 3 セクシュアル・ハラスメント等防止の啓発 4 働く女性の健康管理についての啓発 5 高松市としての取組み	28		25	2	1		予算額 1,535 決算額 1,303	予算額 1,426
Ⅳ 男女が共に自立し、豊かで安心できる生活づくり	9 男女が共に子育て、介護を担う家庭づくり	1 家庭生活を共に支える意識啓発 2 子育てに関する相談、学習機会等の充実 3 子育てをしている人の活動しやすい環境の整備 4 高齢者の介護に関する相談、学習機会の充実	44	12	30	1	1		予算額 42,617 決算額 39,246	予算額 43,185
	10 高齢者等の生活の安定と自立の支援	1 高齢者の就業・学習機会の充実 2 高齢者の在宅生活の支援 3 高齢者等虐待の対策の推進 4 共に生きるまちづくりの推進	38	11	26	1			予算額 348,996 決算額 293,253	予算額 285,135
Ⅴ 男女の人権が尊重される社会づくり	11 人権尊重の意識づくり	1 男女の人権尊重の啓発活動の推進 2 メディアにおける人権を尊重した表現の促進 3 健全な環境の整備	28		28				予算額 9,606 決算額 8,997	予算額 9,394
	12 女性に対するあらゆる暴力の根絶	1 女性に対する暴力をなくすための環境づくり 2 ドメスティック・バイオレンス等の対策の推進 3 セクシュアル・ハラスメント等の防止対策の推進 4 売買春の防止対策の推進	40	2	35	2	1		予算額 140,705 決算額 127,378	予算額 138,109
	13 生涯にわたる男女の健康づくりの推進	1 生涯を通じた男女の健康づくりの気運を高める啓発 2 妊娠・出産等に関する健康管理への支援 3 健康をおびやかす問題についての対策の推進	52	2	46	2	2		予算額 1,559,934 決算額 1,566,876	予算額 1,657,437
合 計			484	63	382	32	7		予算額 35,159,739 決算額 34,205,101	予算額 35,768,183
構 成 比 (%)			100	13.0	78.9	6.6	1.5	0		

(注) 達成度評価 「5」:現状で十分である。「4」:現状でほぼ十分である。「3」:現状では不十分である。「2」:現状ではかなり不十分である。「1」:現状ではまったく不十分である。

2 たかまつ男女共同参画プランで設定した目標値の達成状況

下表のうち、「基準値」欄の数値は、年間データが示されているものは17年度、市民意識や事業所の状況は18年度調査による。

なお、21年度数値が（－）表示は、定期的な調査の該当年度でないため、データ把握ができなかったもの。

基本目標	主要プラン	評価指標	基準値	21年度実績値	目標値(23年度)	達成状況
I 男女共同参画の意識づくり	1男女共同参画に向けた意識改革	「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感する市民意識の割合	16.9% (18年度調査)	-	6.9% (10%減)	-
		社会的性別（ジェンダー）について知らない市民の割合	53.6% (18年度調査)	-	43.6% (10%減)	-
		男女共同参画センター（愛称：サンフリー高松）の利用者数	48,602人 (17年度)	59,883人	53,463人 (10%増)	達成
		男女共同参画センター（愛称：サンフリー高松）のホームページへのアクセス	32,114件 (17年度)	4,380件	48,171件 (1.5倍)	
		男女共同参画センター（愛称：サンフリー高松）の図書・ビデオ・DVD・資料収集	図書 2,169冊 (17年度)	図書 2,284冊	図書 2,500冊	
	ビデオ・DVD 100本・枚 (17年度)		ビデオ・DVD 110本・枚	ビデオ・DVD 110本・枚	達成	
	2男女平等をめざす教育・学習の充実	教職員の男女平等教育の研修会を受講した教員数（累計）	年間70人 (17年度)	年間75人	延べ350人	
		男女共同参画に関する講座・セミナーの参加者数	1,357人 (17年度)	6,404人	1,629人以上 (1.2倍以上)	達成
		男女共同参画に関する講座・セミナーの男性参加者の割合	14.7% (17年度)	17.17%	30%以上	
		男女共同参画に関する講座等の他機関に働きかけての共催事業	2講座 (17年度)	4講座	増加	達成
II あらゆる分野への男女共同参画の促進	3政策・方針決定への女性の参画拡大	女性委員のいない審議会等の割合	16.8% (17年度)	14.41%	0%	
		審議会等における女性委員の割合	28.5% (17年度)	30.40%	35%以上 *将来的には、各審議会等の委員構成が両性ともに40%を下回らないことを目標	
		審議会等における女性の委員長（座長）就任者	5人 (17年度)	5人	増加	
		市職員の女性管理職の割合	9.8% (17年度)	10.20%	15%以上	
		女性教職員の管理職の割合	21.1% (17年度)	23.8%	増加	達成

基本目標	主要プラン	評価指標	基準値	21年度実績値	目標値(23年度)	達成状況	
Ⅱあらゆる分野への男女共同参画の促進	3政策・方針決定への女性の参画拡大	女性人材データ登録者数	103人 (17年度)	103人	150人		
		家族経営協定締結数	16戸 (17年度)	25戸	24戸	達成	
	4地域社会における男女起用同参画の促進	「地域社会では男性優位になっている」と思う市民意識の割合	59.8% (18年度調査)	-	50%未満	-	
		夜間、土曜・日曜日のコミュニティセンター等の利用件数	21,017人 (17年度)	51,314人	増加	達成	
		地域諸団体における女性の会長就任者	11% (17年度)	13%	増加	達成	
	5国際的視点に立った男女共同参画の推進	国際理解・交流に関する講座等の参加者数	717人 (17年度)	801	861人以上 (1.2倍以上)		
		国際交流ボランティア登録者数	94人 (17年度)	148	113人以上 (1.2倍以上)	達成	
		平和の啓発のための講演会等の参加者数	272人 (17年度)	232	327人以上 (1.2倍以上)		
	Ⅲ男女がともにいきいきと働き続ける環境づくり	6仕事と家庭等の両立ライフの支援	乳児保育	61か所 (17年度)	61か所	65か所	
			延長保育	52か所 (17年度)	53か所	60か所	
休日保育			2か所 (17年度)	3か所	2か所	達成	
夜間保育			1か所 (17年度)	1か所	1か所	達成	
一時保育			28か所 (17年度)	29か所	30か所		
病後児保育			4か所 (17年度)	4か所	5か所		
留守家庭児童会			32か所 (17年度)	36か所	34か所	達成	
学童保育			9か所 (17年度)	9か所	12か所		
放課後児童クラブ			10か所 (17年度)	10か所	10か所	達成	
民間児童館			1か所 (17年度)	1か所	2か所		

基本目標	主要プラン	評価指標	基準値	21年度実績値	目標値(23年度)	達成状況
Ⅲ男女がともにいきいきと働き続ける環境づくり	6仕事と家庭等の両立ライフの支援	児童館	13か所 (17年度)	11か所	13か所	
		育児・介護休業制度の規定がある事業所の割合	育児休業78% 介護休業67.5% (18年度調査)	-	育児休業88% 介護休業77.5% (各10%増)	-
		育児休業制度を利用した人がいる事業所の割合	78% (18年度調査)	-	100%	-
		介護休業制度を利用した人がいる事業所の割合	2.4% (18年度調査)	-	5%	-
		育児休業制度を利用した男性のいる事業所の割合	1% (18年度調査)	-	5%	-
	7多様な働き方を可能にする就業環境づくり	「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感する市民意識の割合	16.9% (18年度調査)	-	6.9% (10%減)	-
		関係機関における就労・再就職のための講座・セミナー参加者数	80人 (17年度)	152人	88人 (10%増)	達成
		中途採用・再雇用等を取り入れている事業所の割合	中途採用56.8%、 出産・介護等による退職者再雇用15.9%など (18年度調査)	-	増加	-
		「たかまつ労政だより」の発行	1,800部 (17年度)	1,800部	2,000部	
	8男女が対等なパートナーとして働く職場づくり	「職場では男性優位になっている」と思う市民意識の割合	70.1% (18年度調査)	-	50%未満	-
		雇用に関する条件等について女性が不当に扱われていると思う市民意識の割合	賃金差46.3% 昇給・昇格差49.3%、 能力正当評価41.4%など (18年度調査)	-	減少	-
		市職員の男女の職域		拡大傾向 (保育士に1名、看護師に1名、保健師に1名の男性採用)	拡大	
	Ⅳ男女がともに自立し、豊かで安心できる生活づくり	9男女が共に子育て、介護を担う家庭づくり	保育体験事業	30か所 (17年度)	24か所	33か所
地域子育て推進事業(育児相談、子育ての情報提供、子育てサークル等の支援)			43か所 (17年度)	41か所	49か所	
地域子育て支援センター事業(育児相談、子育てサークル等の育成・支援、地域の需要に応じた保育サービスの積極的実施・普及促進、地域の保育資源の情報提供等、家庭的保育を行う者への支援)			12か所 (17年度)	17か所	17か所	達成

基本目標	主要プラン	評価指標	基準値	21年度実績値	目標値(23年度)	達成状況	
Ⅳ男女がともに自立し、豊かで安心できる生活づくり	9男女が共に子育て、介護を担う家庭づくり	育児セミナー等の男性参加者の割合	19.1% (17年度)	48.10%	30%	達成	
		家事をしない(ほとんどしない、まったくしない)男性の割合		-	掃除、洗濯、買物、食事の支援、食事の片付けのそれぞれで減少	-	
		託児室等利用者	1,315人 (17年度)	1,517人	2,630人以上 (2倍以上)		
		託児付きのイベント・セミナーの開催数	7講座 (17年度)	45講座	10講座	達成	
	10高齢者等の生活の安定と自立の支援	シルバー人材センター会員数	1,505人 (17年度)	2,095人	3,010人以上 (2倍以上)		
		訪問介護回数	年間延べ 506,063回 (17年度)	年間延べ 610,284回	708,489回 (1.4倍以上)		
		介護予防教室の男性参加者数	年間延べ 11,159人 (17年度)	14,122人	16,739人以上 (1.5倍以上)		
Ⅴ男女の人権が尊重される社会づくり	11人権尊重の意識づくり	人権啓発のためのセミナー等の参加者数	1,266人 (17年度)	1,185人	1,393人 (10%増)		
		男女共同参画週間における啓発事業の参加者数	※ 2,468人	2,037人	2,715人 (10%増)		
		市の刊行物等における女性の人権を侵害する表現に関する実態把握		改善傾向	改善		
	12女性に対するあらゆる暴力の根絶	ドメスティック・バイオレンスに関する相談件数	162件 (17年度)	135件	243件以上 (1.5倍)		
		民間シェルター	0か所 (17年度)	0か所	1か所		
		セクシュアル・ハラスメント等防止の取組みを行う事業所	相談窓口設置	27.3% (18年度調査)	-	50.0%	-
			防止指針策定	21.7% (18年度調査)	-	50.0%	-
研修等実施	9.4% (18年度調査)		-	15.0%	-		

※男女共同参画週間における啓発事業の参加者数の基準値については、18年度の数値である。

基本目標	主要プラン	評価指標	基準値	21年度実績値	目標値(23年度)	達成状況
V 男女の人権が尊重される社会づくり	13生涯にわたる男女の健康づくりの推進	基本健康診査の受診率	47% (17年度)	(H20年度から、法律改正により基本健康診査がなくなった。)	増加	-
		母子の健康診査の受診率	妊婦歯科健康診査 32.1% (17年度)	35.4%	35%	達成
			1歳6か月児健康診査 89.2% (17年度)	89.5%	95%	
			3歳児健康診査 81.1% (17年度)	84.5%	85%	
		子宮がん検診の受診率	14.2% (17年度)	27.0%	増加	達成
		乳がん検診の受診率	15.6% (17年度)	27.2%	増加	達成
		女性専門外来の受診者数	年間25人 (17年度)	年間3人	漸増	
		不妊治療費助成件数	105件 (17年度)	360件	126件以上 (1.2倍以上)	達成
		不妊患者の相談件数	年間360件 (17年度)	年間約360件	年間414件 (15%増)	